

R-LIVE有線モデル設置マニュアル

1) 機材の確認

まず、R-LIVE機材を確認してください。

2スピーカータイプの場合

(A)スピーカー×2



(B)オーディオアンプ×1



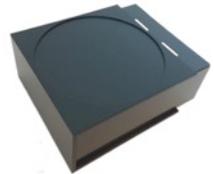
(C)R-LIVE専用PC×1



(D)USBケーブル×1



(E)スピーカー台×1



(F)スピーカーケーブル
(14.7m×1・0.3m×1)



(G)電源タップ×1



(H)ケーブルボックス×1



(おまけ)コンセントタイマー



4スピーカータイプの場合（上記に加え）

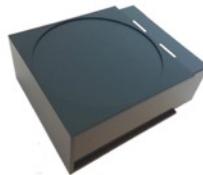
(A)スピーカー×2



(B)オーディオアンプ×1



(E)スピーカー台×1



(F)スピーカーケーブル
(20m×1・10m×1)



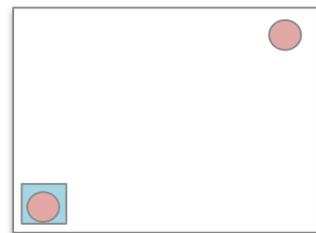
(G)オーディオケーブル



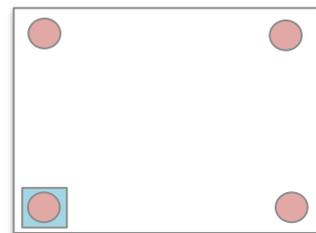
2) 設置場所を決める

まず空間のどこにスピーカーと主装置部の配置を決めます。空間のおおよそ対角線位置（2SPの場合）か4隅（4SPの場合）にスピーカーを床に直置き（もしくはひざ下程度の高さの台などに）配置します。スピーカー位置には電源は不要です。次に、主装置部（R-LIVE専用PC・アンプ・スピーカー台等）の位置を決めます。なお、主装置部には電源が必要となり、下記写真のようなセッティングになります（4スピーカーの場合はスピーカー台を2つ重ねます）。

2スピーカーの場合



4スピーカーの場合

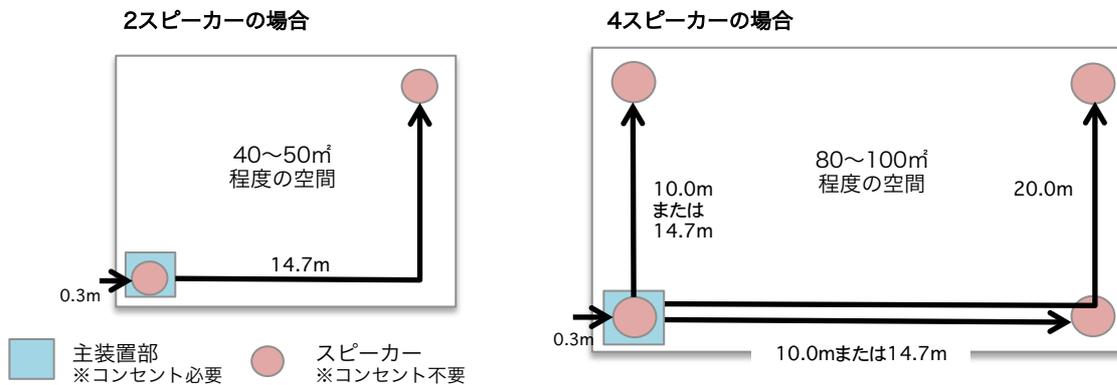


- 主装置部
※コンセント必要
- スピーカー
※コンセント不要

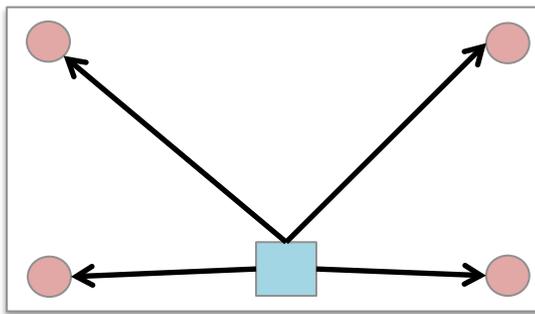


3) スピーカーケーブル配線

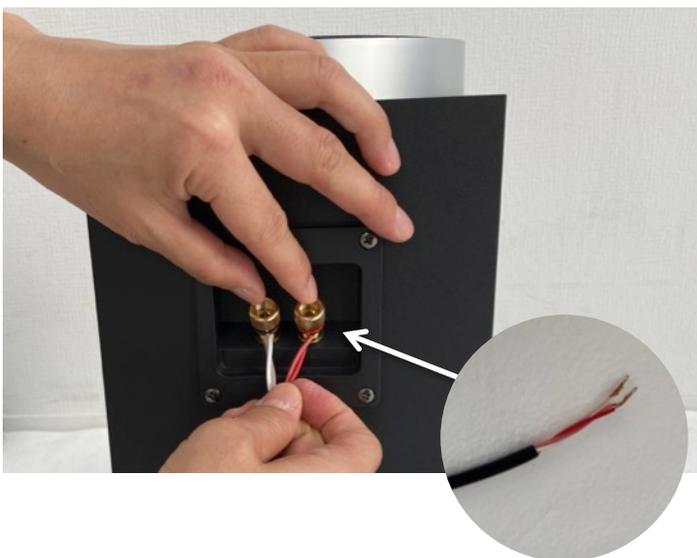
主装置部と各スピーカーの配置を決めたら、スピーカーケーブルの配線をします。
あらかじめスピーカーケーブルを床下に入れたり、モール等で壁に沿わせるなどの処理を行うことで見た目もスッキリします。



また、主装置部をサーバーラックや棚等に収納した上で、スピーカーケーブルを床下に通し、下図のように各スピーカーに配線する方法もあります。
ただし、セットの基本ケーブル長で対応できない場合もあるため、あらかじめご相談ください。



4) スピーカーケーブルとスピーカーを接続

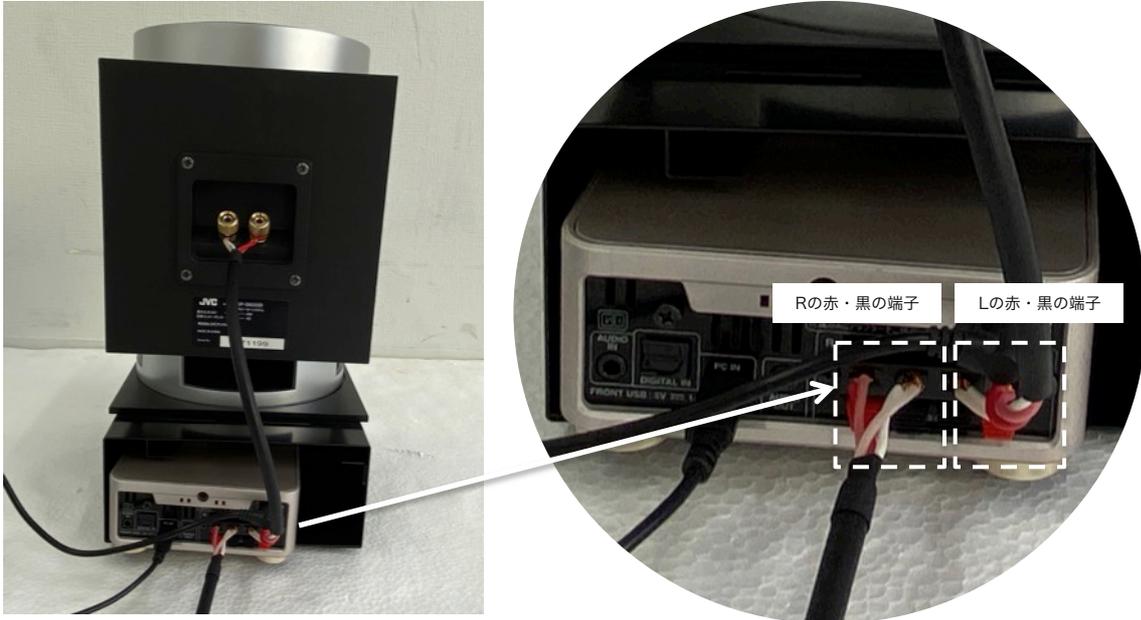


スピーカー背面の赤と黒のネジ端子を回してゆるめ、穴にスピーカーケーブルの赤白2つの先端を赤→赤端子、白→黒端子にそれぞれ差し込み、ネジ端子を締めてスピーカーケーブルをしっかり挟み込んで接続します。

5) スピーカーケーブルとオーディオアンプを接続

オーディオアンプの背面にあるケーブル接続端子の爪（RとLがあり、それぞれ赤端子と黒端子があります）を押して、各スピーカーに接続したオーディオケーブルの先端を差し込み固定します。スピーカーケーブルの赤白2つの先端を赤→赤端子、白→黒端子にそれぞれ差し込みしっかり固定してください。

この時に、赤と白のオーディオケーブルの金属部分がお互い干渉しないよう気をつけてください。



4スピーカーの場合は2つのアンプを使用しますが、それぞれのスピーカーの配置を確認の上、スピーカーと接続したオーディオケーブルが、オーディオアンプのRとLに交互に接続されるようにしてください。

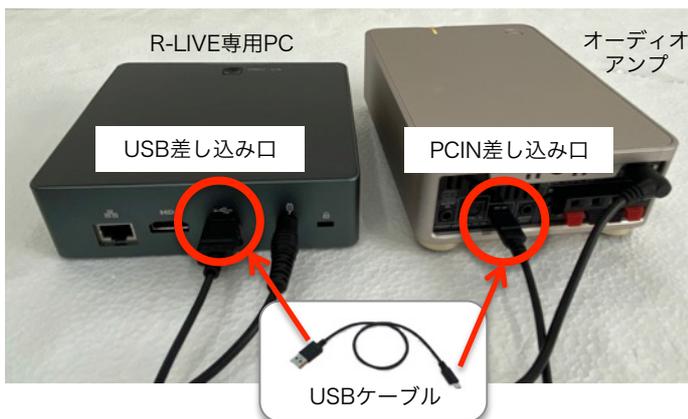
※より立体的・リアルに音が聞こえるようになります。

6) オーディオアンプとR-LIVE専用PCを接続

オーディオアンプの背面にあるPCINの差し込み口とR-LIVE専用PCのUSB差し込み口（背面のどこでも良い）をUSBケーブルで接続してください。

4スピーカーの場合は、下右図のようにR-LIVE専用PCと接続したオーディオアンプともう一つのオーディオアンプを、オーディオケーブルで接続します。（差し込み口に注意してください）

<2スピーカーセットの場合>



<4スピーカーセットの場合のみ>



7) オーディオアンプの電源を入れる

オーディオアンプのACアダプタを電源に接続します。

R-LIVE専用PCに接続されたオーディオアンプ（背面のPCINにUSBケーブルがささっている）のSOURCEボタンを押して、前面ウィンドウの表示を「PC IN」にしてください。

4スピーカーセットの場合は、もう一つのオーディオアンプ（R-LIVE専用PCと接続しているアンプからAUDIO OUT→AUDIO INでオーディオケーブル接続）のウィンドウ表示を「AUDIO IN」にしてください。

オーディオアンプ設定後は、スピーカー台に収納してください。

<2スピーカーセットの場合>



<4スピーカーセットの場合のみ>



8) R-LIVE専用PCの電源を入れる



R-LIVE専用PCのACアダプタを電源に接続します（PCの形状は写真と異なる場合があります）。

電源ボタンを押し（青く点灯します）、2-3分待つとスピーカーから自然音が流れ出します。

9) 日常のご利用について



R-LIVE専用PCやアンプのACアダプタ部分をケーブルボックスに左図のように収納すればスッキリします。

普段のご利用にあたっては、電源のオンオフや音の切り替え設定を行う必要はなく、24時間365日付けっ放しでご利用いただいても構いません。

プログラムで自動的に春夏秋冬×朝昼晩で音が切り替わります。

音量は(F)オーディオアンプ前面のつまみにて調整をお願いいたします。

※音が出ないときの確認・対処法

アンプの電源がついており、下図のようにSOURCEが正しく表示されていますか？
異なる場合は赤丸のSOURCEボタンを何回か押して変更してください。

<2スピーカーセットの場合>



<4スピーカーセットの場合のみ>



R-LIVE専用PCの電源はついてますか？
ついていない場合は電源ボタンを押して3分ほどお待ちください。
ついている場合は、電源ボタンを押してシャットダウンし（シャットダウンしない場合は長押しでシャットダウン）電源ボタンの点灯が消えたことを確認してから、再度電源ボタンを押してください。

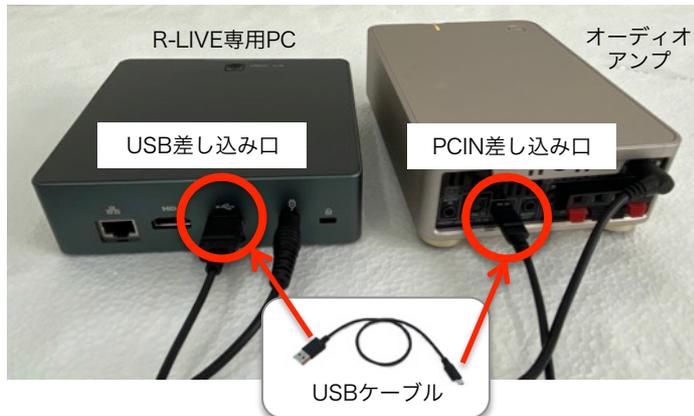


アンプ背面のRの爪2つとLの爪2つそれぞれに、スピーカーケーブルの赤い線が赤い爪に、白い線が黒い爪にしっかり挟まっていますか？

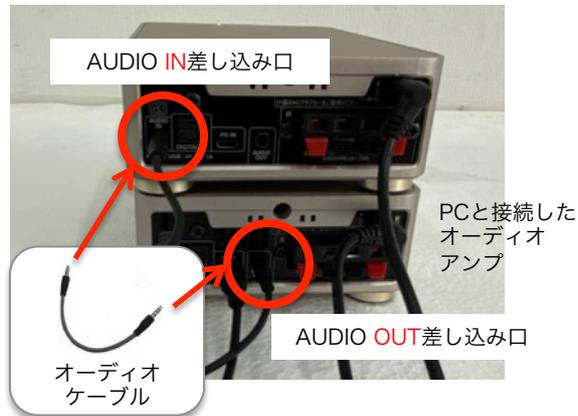
スピーカー背面の赤のネジと黒のネジそれぞれに、スピーカーケーブルの赤い線が赤いネジに、白い線が黒いネジにしっかり挟まっていますか？

ケーブル類が下図のように正しく接続されていますか？

<2スピーカーセットの場合>



<4スピーカーセットの場合のみ>



これらを全て確認しても解決しない場合は、R-LIVEお問い合わせ窓口にご連絡ください。
メール：info@r-live.co.jp
電話：03-6364-7800（留守番電話で後ほど折り返いたします）